

# 5. 整備スケジュール

## (1) 条件の確認

県史跡指定区域の状況や、現地の環境を踏まえ、計画対象地の敷地の整備段階区分として、次の3つの区域に区分することができます。

- ①区域  
先行して整備を着手していくことが容易な区域
- ②区域  
県史跡区域であり、現状変更には県教育委員会の許可が必要。また、葵神社関係者との調整が必要な区域
- ③区域  
南側の土地利用・道路計画との調整、権利等の調整を要する土地を多く含み、整備までに準備を必要とする区域

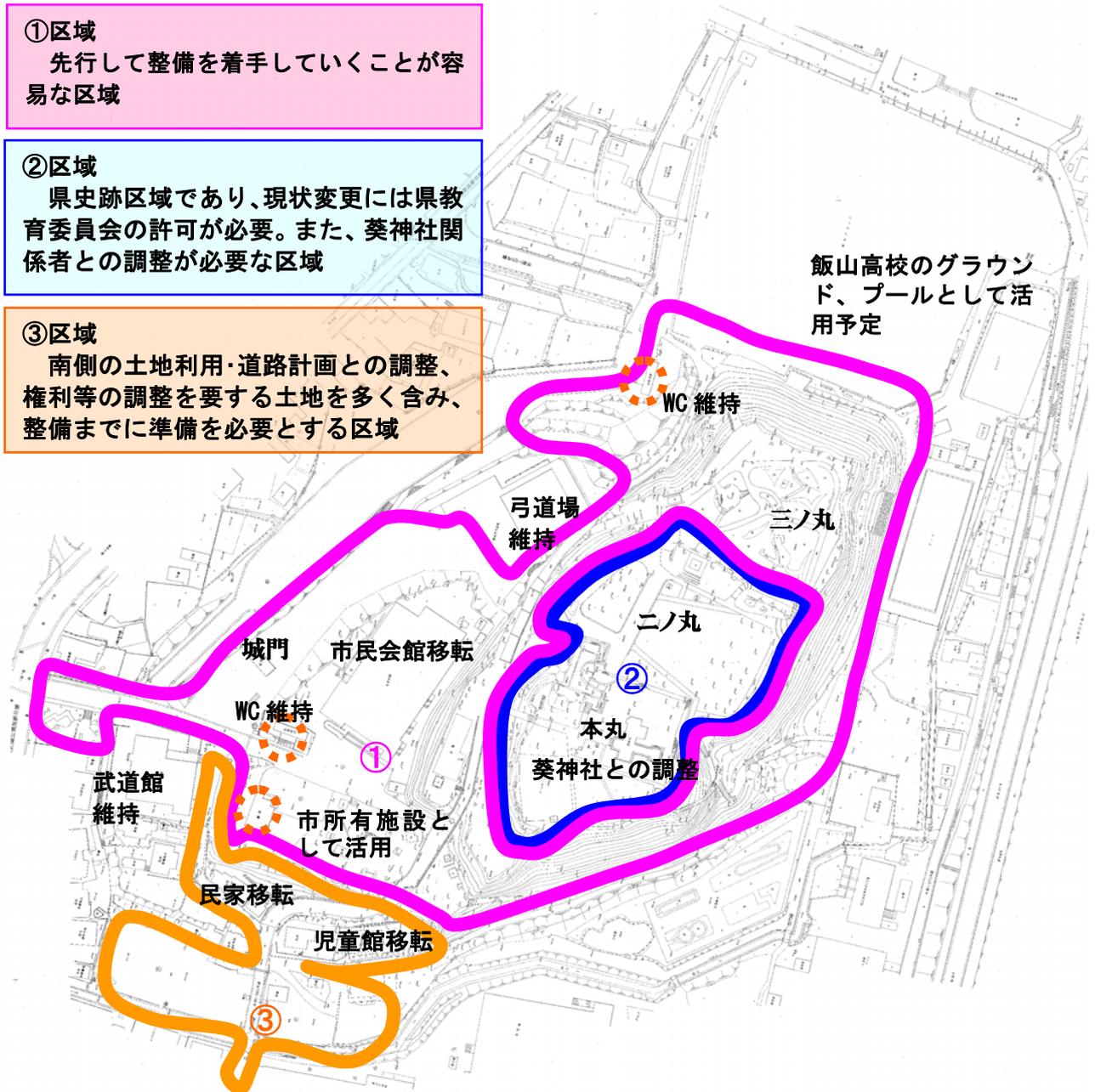


図 5.1 段階整備検討のための区域区分

## (2) 段階的整備の考え方

- 城は「堀」「曲輪」「石垣」「櫓等の建築物」で構成されます。その中でも基盤になるのが「曲輪」とそれを形づくる堀や石垣です。飯山城は、天守はなくとも県の史跡として位置付けられていますので、この曲輪の重要性が認識できます。
- 一方で、建築物については、復元に十分な史料を有するものが、御殿や藩主の館に限られており、史料の収集や調査に時間を要する状況にあります。
- 以上から、短期の整備では、ベースになる曲輪、石垣といった基盤整備に重点を置くことが重要と考えられます。
- 基盤整備と並行して遺構調査や史料収集を進め、江戸時代末期の姿へ向け、城郭を整備していく方針とします。

## (3) 各年次における取組

上記の点を踏まえ、各年次における整備の取組を、次のように整理します。

### (ア) 短期整備の取り組み

新幹線駅開業及び築城450年の契機を見据え、飯山城の魅力を高めるための曲輪などの基盤整備及び利用者の憩いの場としての公園施設整備を行います。

- ① ①、②の区域を中心に、曲輪の復元など城郭の基盤整備及び広場整備など来訪者が安心して楽しめる公園整備を行います。

帯曲輪及び南大手門付近の切岸の復元、西曲輪整備、三ノ丸整備、樹木の整理、園路整備など

- ② まちなか観光の拠点づくりの観点から、飯山城の魅力を創出及びみどころとなる整備を行います。

案内拠点施設、城門、桜井戸、サイン整備など

- ③ ②、③の区域の整備に向け、城跡に関わりの薄い施設の移転や移設及び調整を進めるとともに、整備に必要な用地の取得を行います。

- ④ 史料の収集・蓄積、整理及び必要な発掘調査等を行います。

### (イ) 中期整備の取り組み

- ① 建築物等の遺構復元・整備を行います。
- ② 堀など外周の整備を進めます。
- ③ 城跡に関わりの薄い施設の移転や移設及び調整を行います。
- ④ 史料の収集・蓄積、整理及び必要な発掘調査等を行います。

### (ウ) 長期整備の取り組み

- ① 江戸時代末期の飯山城の姿への復元という観点から、弓道場など、老朽化する施設等の移転を行います。

## (4) 整備イメージ

- (1)～(3)の内容を踏まえ、短期、中期整備イメージを示します。

# 短期整備のイメージ 4年後(平成27年度)

## 広場・園路の整備



- 市民会館跡地の芝生広場整備
- 往時の動線の整備
- 一般車両進入の制限
- 遊具の整備

## 樹木の整理

- 城内、城外からの景観の確保による樹木の伐採
- 桜の生育状況を踏まえた間伐



謙信公が眺めた往時の様子などが偲べる空間づくり

## みどころづくり

- 城門整備



まちなか観光の拠点づくりの観点から、飯山城のシンボルとして、史料の収集及び調査を経て、城門を復元

- 桜井戸整備



【長野市 海津城】

- 案内拠点施設の整備



【甲府市甲府城】

## 城の雰囲気に適した和の空間整備

○三ノ丸整備(広場イメージ図)



長野市 八幡原史跡公園

## サイン整備



往時の姿や歴史ストーリーをイラストなどを使い解説。



## 整備内容(短期整備)

場所	番号	整備内容
城門～弓道場	4	三年坂・園路整備
	5	桜井戸外構整備
	6	園路改修・園路沿い修景
外周路	8	未整備区間新設
ポケットパーク 西口	10	植栽再整備
	11	入園路整備・美装化
	12	入口広場整備
	13	案内・休憩所への改修
	14	身障者駐車場等整備
西曲輪・帯曲輪	15	西曲輪・帯曲輪広場・園路・遊具等整備
	16	柵整備
切岸南側	19	広場整備・切岸整備・細園路化
三ノ丸	21	広場・園路・休憩施設整備
本丸 全域	26	枡形・石垣補修 石垣復元(調査等)
		城門復元(調査から着手)
		電設管等整備
		照明柱(園路灯)整備
		間伐
		給水施設
		サイン整備 石碑移設・遺構調査

## 曲輪の復元



- 帯曲輪の復元(分断されている曲輪を復元)
- 南大手門付近の切岸復元

※画像、イラストはイメージです

# 中期整備のイメージ 15年後（平成38年度）

## 段階的整備と中期全体のイメージ

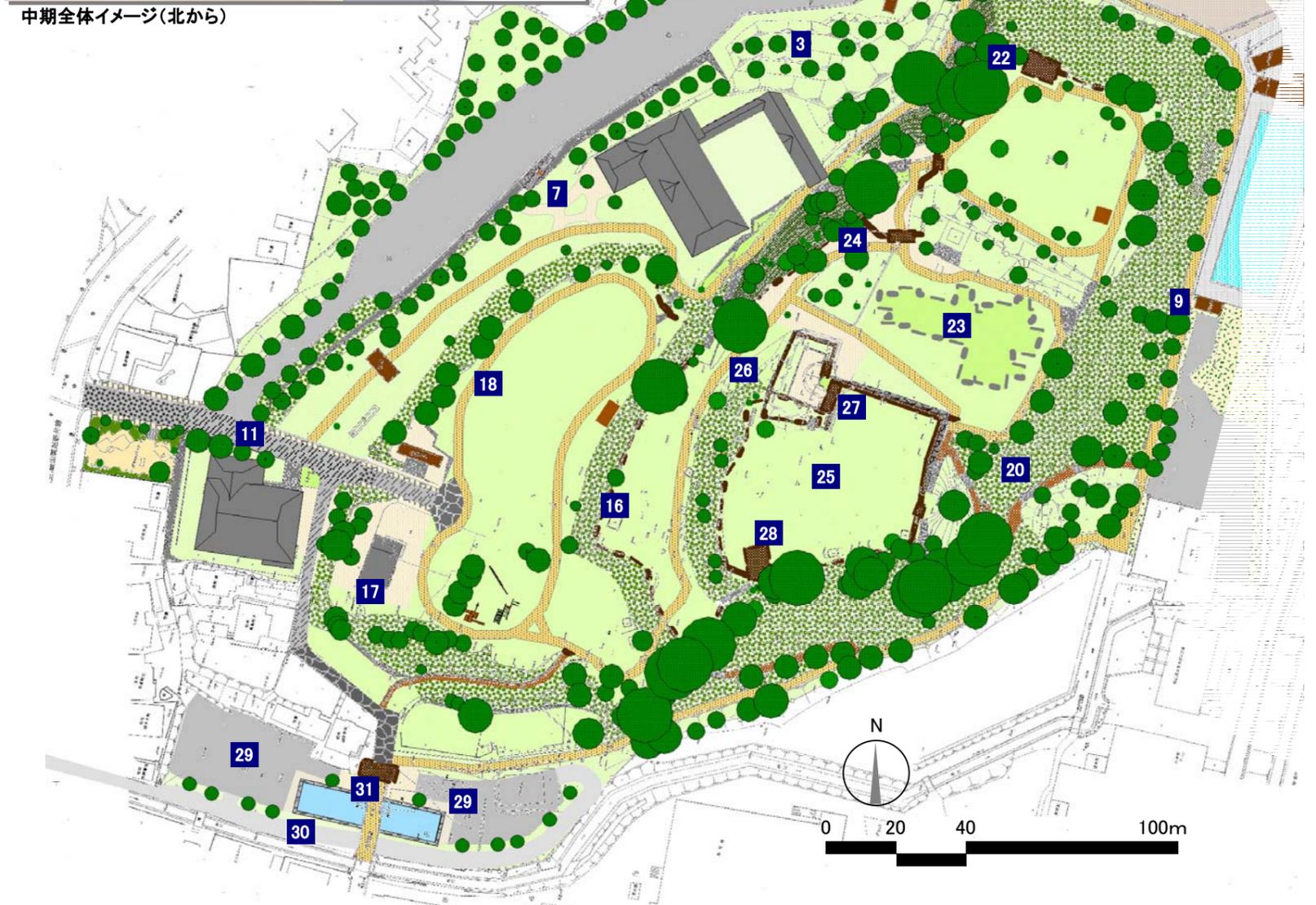
**【中期整備】**

○短期で整備した城郭の基盤の上へ遺構を復元する等して、更に城郭としての再生を進め、魅力を高める

- ・建築物等の遺構復元・整備
- ・堀など外周の整備を進める
- ・城跡に関わりの薄い施設の移転や移設及び調整
- ・史料の収集・蓄積、整理及び必要な発掘調査等の実施



中期全体イメージ(南から)



南大手門入口のイメージ図



西入口のイメージ図



西曲輪から本丸を望む(イメージ図)



本丸門参考イメージ

整備内容(中期整備)

場所	番号	整備内容	場所	番号	整備内容
北口	1	北入口広場整備	二ノ丸	23	芝生広場(礎石展示含む)
	2	大型バス回転・駐車スペース整備		24	塀、二ノ丸門、柵整備
土塁	3	植栽更新	本丸	25	広場整備
城門~弓道場	7	弓道場前広場・修景植栽		26	石垣復元
外周路	9	整備済み区間改修・全面舗装		27	柵、塀、本丸門整備
西口	11	入園路整備_美装化		28	二重櫓整備
西曲輪・帯曲輪	16	柵整備	南大手門	29	駐車場・広場・園路整備
	17	西館門・西館復元(展示館)		30	進入路整備
	18	西館礎石表示		31	堀(石垣)、南大手門、橋整備
切岸東側	20	植栽整備・石階段改修	全域		石碑移設・遺構調査
三ノ丸	22	二重櫓、三ノ丸門、塀整備			